

# 特集1 9月1日は「防災の日」

自分の身を守るために、日頃から災害に対する準備をしておきましょう。災害発生時には、身の安全を確保しながら、落ち着いて行動しましょう。



① 氾濫した巴波川



① 崩落した橋



① 崩壊した法面



① 災害ボランティア

## 大地震が発生したら

- ① 机の下などに隠れ、身の安全を確保しましょう。
- ② すばやく火の始末をしましょう。(無理はしない)
- ③ ドア、窓などの避難口を確保しましょう。
- ④ 火が出たらすぐ消火しましょう。
- ⑤ 家を出る時は、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切り、コンセントを抜きましょう。
- ⑥ 狭い路地や塀ぎわなどは避け、安全な避難路を選択しましょう。
- ⑦ 地域ぐるみで協力し合って避難しましょう。
- ⑧ 徒歩で避難しましょう。

## 豪雨が発生したら

- ① 最新の気象情報や市役所からの情報に注意しましょう。
- ② 避難する前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切り、必要なものをまとめておきましょう。
- ③ 浸水のおそれのある場合は、家財道具、食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所に移動しておきましょう。
- ④ 市役所、消防署、警察署などの指示に従い、早めの避難をしましょう。
- ⑤ 運動靴で避難しましょう。水が入ると動きにくくなる長靴や裸足は禁物です。
- ⑥ 万が一避難が遅れた場合は、近くの丈夫な建物の2階以上に逃げましょう。

## 備蓄品を準備しましょう!

被災地に救援物資が届くまでには、3日かかると言われてます。災害に備えて、各家庭においても非常持出品の他、3日分相当の食料、飲料水の備蓄をし、日頃から点検しておきましょう。

### 非常持出品


- 貴重品** 現金、預貯金通帳・印鑑、権利証書、健康保険証、パスポート車や家の予備鍵
- 携帯ラジオ、懐中電灯** 予備電池も準備
- 応急医薬品** ばんそうこう、包帯、鎮痛剤、消毒薬、常備薬
- 生活用品** ティッシュ類、タオル、軍手、ビニール袋、布製ガムテープ、ライター、ろうそくなど

### 非常食品

- 食品** 缶詰、乾パン、レトルト食品、インスタント食品
- 飲料水** 1人1日3リットル×3日分

### 防災ラジオ

栃木市からの災害時緊急割込放送を受信して、自動的にラジオを起動させ、緊急情報を伝える機能を搭載しています。各自治体に1台配付しましたので、災害時の情報収集に役立ててください。



### FMくらら857

市役所からの防災情報等を番組の中でもお伝えします。緊急時には、市役所から直接放送、災害情報や避難情報などを放送します。スマートフォンで聞くことができるアプリもありますので、活用ください。

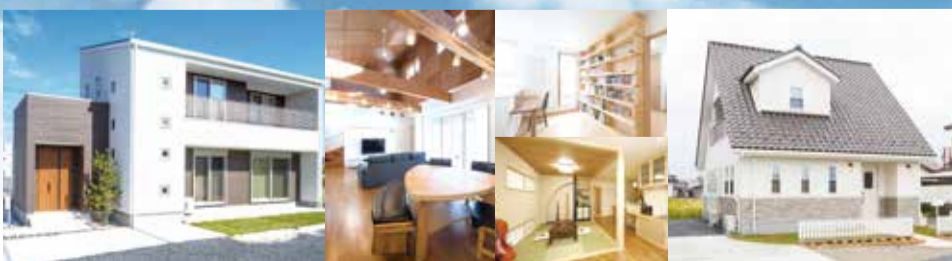
- 気象庁ホームページ : <http://www.jma.go.jp/>  
天気予報、気象警報・注意報、特別警報、解析雨量、降水短時間予報、竜巻注意情報、土砂災害警戒情報
- 栃木県/危機管理・防災ポータルサイト  
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/kurashi/bousai/index.html>  
土砂災害警戒情報、リアルタイム雨量・河川水位観測情報、防災メール登録
- cc9生活安全情報メール : <http://cc9.easypocket.jp/>  
緊急情報をリアルタイムで、携帯電話・パソコンなどへメールでお届けします。

◆問合先◆ 本危機管理課 ☎(21)2551

## 「実際に建てた人の声が聞きたい」 そんな生の声を重視する方は必見!!

木の花ホームが建築したオーナー様邸をご覧になれます

# お宅拝見システム



家具や照明などが、お部屋の雰囲気を引き立て、上質な空間に暮らしの豊かさをプラスした、生活感のあるリアルな住まいを体感できます。住まいづくりの相談から入居後の住み心地まで、良かった点や悪かった事など、直接お施主様にご質問できますので、より現実的な住まいづくりの参考にさせて頂けると思います。

生の声を重視するため、スタッフはオーナー様宅には入りません。オーナー様がお案内とアドバイスを行い、ご質問にも答えてくださいます。